

議 事 録

開催場所	大津市立晴嵐デイサービスセンター
開催日時	平成29年3月7日(火)14:00-15:00
出席者	自治連合会 目片会長 社会福祉協議会 北田会長 民生委員協議会 河野会長 晴嵐市民センター 大沼支所長 地域包括センター 斎藤俊一 ご利用者御家族 松井孝吉・飯田清子・大久保育子 介護支援専門員 吉川 馨・中河 強・秋元恵美子・日隈輝代・杉山元美・内野弥生・光石千壽子・塩田節子 晴嵐デイサービスセンター 廣澤・佐竹
資料等	別添のとおり
内容	<p>1・スケジュール概要</p> <p>*冒頭に、ボイラー故障に伴う大津市社会福祉事業団傘下の三大寺デイサービスセンター及び東老人センターの施設利用を2/28～3/10の期間で行い、3/13には通常稼働予定である旨説明しお詫びした。</p> <p>14:05-14:10 挨拶・委員紹介・個人情報の利用等に係る同意書他手続き</p> <p>14:10-14:35 晴嵐デイサービスセンター事業説明（別紙資料添付）</p> <p>14:35-15:00 上述事業説明の質疑応答で終了</p> <p>15:05-15:15 晴嵐デイサービスセンター施設見学(任意)</p> <p>2・質疑概要</p> <p>①給食はどういった形で提供しているのか？</p> <p>・大津給食センターさんの栄養士により、カロリー計算や塩分の調整をして頂いており、季節の行事にあった食事の提供も話合いの上依頼して対応してもらっている。</p> <p>②食事はあたたかい物を提供しているのか？</p> <p>・ごはんと味噌汁はあたたかい状態で提供し、おかずのついては常温で提供している。</p> <p>③消防訓練において、地域との取組みはないのか？</p> <p>・地理的に、非常避難場所である晴嵐市民センターに隣接していることと、当センターが平屋で比較的強度のある建造物であり、消防署より状況によっては当センターの方が安全な場合もあり、当センターでの避難も可能との見解も得ている。</p> <p>④入浴はどのような形で行っているのか？</p> <p>・基本的に浴室は、1人の利用者様に対し1名の職員がつき洗身の介助を行う。</p> <p>着脱にも2名の職員を配置。 個浴もあるがほとんどの方が大きなお風呂に入られる。</p> <p>特浴に関しては1人の利用者に2名の介助職員を配置している。</p> <p>⑤利用曜日による年齢層は？ たとえば90代の方が、70代の方と一緒にサービスを受けることに、違和感はないのか？</p> <p>・現状では特に大きな違和感もなく、逆に70～80代の方が90代の方を見て、「頑張ろう！」と意識が向上することもある。</p>

⑥ご利用者の受入れ、特に重度の方はどの程度まで可能か？

・ご利用頂く前に、一日体験(無料)を実施、体験前にも利用者様宅を事前に訪問し、可能な限り情報収集し対応させていただきます。

* 通所利用者様の男性の比率が低いことに関して、相対的に「男性のひきこもり」が多く、孤独死の例では、ほとんどが男性であった。

当デイの利用者様の独居比率が、現在約4分の1で、認知症の比率の上昇を鑑みると民生委員及び自治会等との連携が従来に増して必要になる

利用者様ご家族の意見

①食事がおいしい。昼間デイで良く動くので夜もよく食べる。

家では寝てばかり、デイでの活動を喜んでおり、びわこ一周の表彰状も飾っている。

足の爪切りはありがたい。家ではなかなか難しい。

②園児とのふれあい等交流を喜んで、デイは楽しいと言っている。

家では動かない。声かけして動かせてもらっているのはうれしい。

朝、体調が悪く急に休むことがあり申し訳ない。

* みんな良いところばかりを言うが、要望等はないのか？

当センターのしおりにはサービス利用料金の記載をしているが、次回には分かり易く説明します。

以上